

調べた情報を、地図に書き入れる。

ここからは、調べた情報を地図に書き込んで、避難場所や避難するルート、まち中にある危険ポイントなどがわかる「防災マップ」を作り上げる作業だよ。さあ手分けして始めよう。

ここでの学習の目標

- 調べた情報を地図に書いて、防災マップを完成させる。

●まち歩きや人に聞いて調べたことを、整理して地図にまとめる。

ここで大切なことは、自分たちの身のまわりにある危険ポイントと安全ポイントを、自分の力でしっかりチェックすることです。さあ、みんなでチャレンジ!

「防災マップ」完成までの手順



①まち歩きのコースを記入

まち歩きで移動した道を、よくわかるように書き込む。

道路の線は、太く、濃く書いてはっきりわかるように!



②チェックポイント番号を記入

まち歩きでチェックした場所の番号を書き込む。

記入する位置をまちがえないように!



③調べた内容を付せんに記入

まち歩きや人に聞いて調べたことを付せんに書く。

危険ポイントは赤、安全ポイントは青、それ以外は黄と気づきの内容別に付せんの色を変えよう!



④写真を出力する

チェックポイントごとに撮影した写真を、紙に出力する。

1枚の写真のサイズが大きくなりないように注意を!



⑤付せんと写真を地図の上に置く

付せんと写真を、それぞれのチェックポイントに置く。次に見やすさを考え、はる場所を考える。

チェックポイントが近い場所は、とくにはり方に工夫が必要だよ!



⑥付せんと写真を地図にはる

はる場所が決まったら、付せんと写真を地図にはる。



⑦地図用のマークをはる

避難場所、学校、危険な場所などのマークのシールを、当てはまる場所にはる。

完成した「防災マップ」を使って、危険ポイント・安全ポイントを発表しよう!

発表するポイント

- どんな場所や施設を危険ポイントに選んだか
- どんな場所や施設を安全ポイントに選んだか
- 情報を集めるために、どんな人に聞いたか
- 「防災マップ」を作って、気づいたこと、わかった点

